

出席

<委員> 閑喜美史会長、内本繁副会長、林田理恵子委員、山田義昭委員、福井勇委員、矢野雅哉委員

<学校> 彌永校長

<事務局> 田路教頭、加藤教頭、丸尾寛進路指導部長

傍聴者 1名

- 1 校長あいさつ
- 2 事務局からの報告事項
 - ① 保護者からの意見書について
 - ② 高等部3年生の進路希望状況について
 - ③ 学校教育自己診断の実施について
- 3 学校経営計画に関する説明事項
 - ① 令和4年度の計画について
 - ② 令和5年度の計画について
 - ③ 承認について
- 4 質疑、協議
- 5 次年度への提言等について
- 6 校長あいさつ

*上記のとおり、報告、説明等を行い、令和5年度学校経営計画について各委員から承認をいただくとともに、次のような意見等をいただいた。

(() 内は、質問等への学校からの回答)

①保護者からの意見書について

(提出なし)

②学校教育自己診断の結果に関して

- ・「適切な進路指導の実施」について「あまり思わない」の割合が昨年度に比して増えている要因は何か。
(小学部、中学部、高等部の三学部の回答を合計しているため学部ごとにみればちがう見方ができると思う。しかし、各学部の実態に応じた進路指導の在り方を検討する必要があると考える。)
- ・「HP等による情報発信」について、保護者の肯定的評価の割合が少ないのは、情報の精選が要因ではないか、とのことであるが、だれもが受けいれやすいHP運営の在り方を検討していただきたい。
- ・多数の保護者が肯定的評価を行っているのに、教員の肯定的評価が低い項目が散見される。診断結果を活用して、教育活動の成果がでてきていることを、ぜひ、教員へ伝え、元気づけていただきたい。

③令和4年度学校経営計画に関して

- ・「地域の取組への参画」について、自治会文化祭への児童生徒の作品の出展は、すばらしかった。

- ・本校における「働き方改革」の推進と、提供する教育活動の質の担保との両立を図ることはたいへんだと考えるが、ぜひ取り組んでいただきたい。
- ・今年度も続くコロナ禍での学校運営であったが、学校一丸となつてがんばつたと考える。

④令和5年度学校経営計画に関して

- ・児童生徒のコミュニケーション能力の向上をめざす取組が計画されているが、子ども一人ひとりの自立活動の目標にコミュニケーションの要素を取り入れていただきたい。
- ・令和5年度計画について、承認します。